

別記

様式第1号(第8条、第9条、第12条関係)

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和4年7月25日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

滋賀県守山市横江町167-1 2階

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
寺田商事株式会社

代表取締役社長 寺田 好孝

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
事業者行動計画を策定 (変更)  
事業者行動報告書を作成  
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	寺田商事株式会社 代表取締役社長 寺田 好孝
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県守山市横江町167-1 2階

1 事業者の概要

事業所の名称	寺田商事株式会社 びわ湖大橋SS					
事業所の所在地	滋賀県守山市水保町1367-1					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	6	0	5	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 ガソリンスタンド
事業の概要	サービスステーション運営/自動車販売/車検・一般整備・板金					
従業員の数	28	人	操業時間	14	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ		台	熱源設備		台
	照明設備				74	台
	コンプレッサ	1	台	空気調和設備	2	台
				その他		自販機:2台

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和4	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	令和5	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

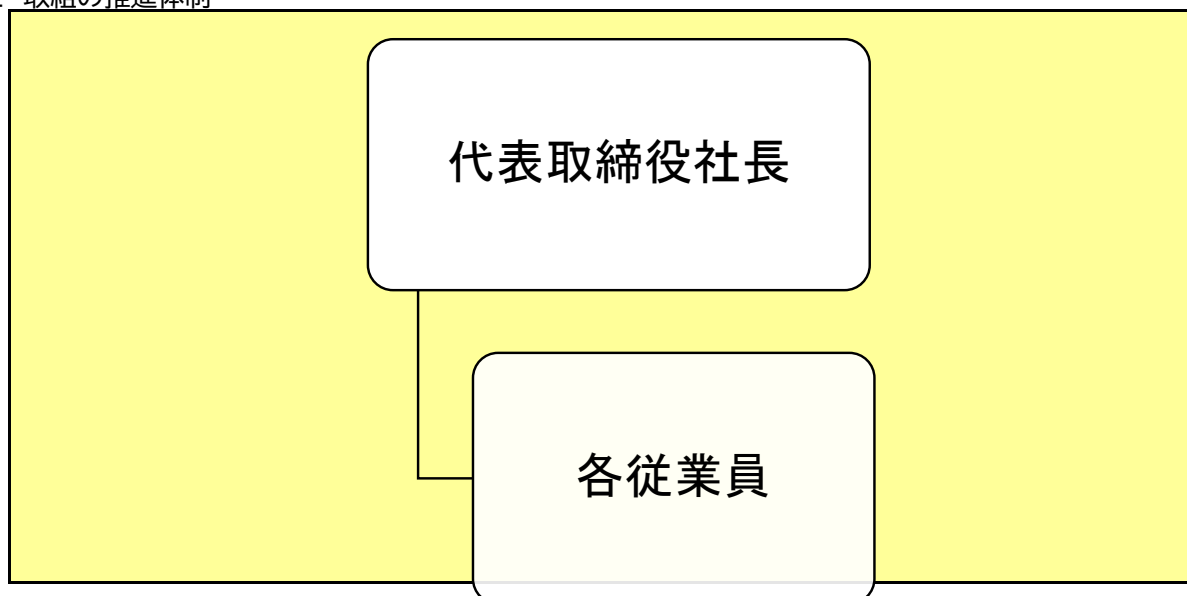
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

寺田商事株式会社は、環境負荷の低減とCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりを下記のテーマで進めていきます。

- ・徹底的な省エネルギー対策の推進と環境負荷の低減を図ります。
- ・事業所において省エネの工夫をしていきます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・最新空調機の導入
- ・照明の一部LED化
- ・省エネ活動の啓蒙

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空調温度設定緩和による省エネ	令和4年度～令和5年度	
2	運用改善	空調機のフィルター清掃による省エネ	令和4年度～令和5年度	
3	運用改善	空調の室外機の日射遮蔽による省エネ	令和4年度～令和5年度	
4	運用改善	自販機の夜間停止による省エネ	令和4年度～令和5年度	
5	設備導入	最新高効率照明設備への更新	令和4年度	

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>基準年度(令和3年度)と比較して、計画終了時(令和5年度)に以下目標数値の達成を目指す。尚、令和4年度の報告は途中経過報告とする。</p> <p>①電力使用量:基準年度から15,000kwh削減 ②CO<sub>2</sub>排出量:基準年度から5t-CO<sub>2</sub>削減</p> <p>※実績を目標と適切に対比させるために、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和3年度(0.529kg-CO<sub>2</sub>/kwh ㈱藤田商店調整前)の係数を固定して計算する。</p>	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	9					
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	19	0	0	0	0	0
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	19					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						